

松本深志高・狩野さん、国際数学五輪へ

県内生徒の出場は初

松本深志高校（松本市）1年の狩野慧志さん（15）が7月、千葉県の幕



国際数学オリンピックに出場する松本深志高1年の狩野さん（中央） 6日、県庁

張メッセで開かれる第64回国際数学オリンピック（IMO）に出場する。6人の日本代表の1人で、県内の生徒が出場するのは初めて。6日、県庁に内堀繁利教育長を訪ね、大会への意気込みを語った。

狩野さんは物心付いた時から数学が得意で、松本市筑摩野中学校3年時までに、日本数学オリンピック（JMO）に3回出場した。IMOの代表はJMO（1月に予選、2月に本選）の成績や、その後の選抜合宿などを経て選考。狩野さんは全国の中高中生ら約4500人から選ばれた。

IMOには、世界約100カ国から計約千人が出場する。狩野さんは県庁での懇談で確率の組み合わせが得意とする一方、「幾何などの苦手分野を克服して臨みたい」と抱負。目標に「銀メダル以上」を挙げた。内堀教育長は「IMOの出場を通じて探究を一層進めてほしい。力を出し切ったと言える大会にして」とエールを送った。